

ディプロマ・ポリシー			カリキュラム・ポリシー	アドミッション・ポリシー
<p>本学科は、大学の定める修業年限以上を在学し、共通教育科目・基礎教育科目および専門教育科目を所定の履修方法に従って124単位以上を修得し、国際的な広い視野と高い倫理観を持ち、なおかつ次のような能力・資質を備えた者に対し、教授会の意見を聴いて、学長が卒業を認定します。卒業が認定された者には、学士（スポーツマネジメント学）の学位を授与します。</p>			<p>本学科は、ディプロマ・ポリシーを達成するために、次の方針で教育課程を編成します。</p> <p>本学科は、スポーツ関連企業や団体、地域社会や学校等のスポーツマネジメント領域で活躍する優れた経営管理者、スポーツ実務者、スポーツ指導者に求められる最新のスポーツマネジメント理論やスポーツマーケティング理論等を体系的に学修するとともに、科学的なスポーツ指導論や医科学理論も踏まえた、現代的なスポーツマネジメントの実践やスポーツ指導法を学ぶことができます。</p> <p>多様化・複雑化するスポーツマネジメントに関わる経営管理者、スポーツ実務者、スポーツ指導者に必要な基礎理論と実践的知識を講義・演習科目で学び、それらに基づく技能を学内実習科目で身につけ、最終的に学外のスポーツマネジメント実践との連携により高度化するという、段階的・形成的な学修ができるよう教育課程を編成しています。また、スポーツマネジメントに関する知識と技能を専門的に学修するために学科開講科目には「学科専門教育科目」を設け、またスポーツ科学を体系的に学ぶために「学部共通専門教育科目」を設定しています。</p> <p>「学科専門教育科目」では、スポーツマネジメント基礎論に関連した科目群、スポーツマネジメント実践論に関連した科目群、経営学の基礎理論に関連した科目群を設け、多様なスポーツマネジメント領域での活躍を目指す学生に必要な基礎的理論の理解や応用実践力の獲得、経営・企画・販売等の専門的理論と技能の習得を目指します。</p> <p>「学部共通専門教育科目」では、健康・スポーツ科学を学ぶ者に共通して必要となる、基礎的・専門的知識および技能を身につけることができ、中学・高等学校保健体育科教員やジュニアスポーツ指導員、健康運動指導士・健康運動実践指導者などの資格取得が可能となります。</p> <p>本学科では、以上の教育課程全般において積極的にアクティブラーニングを取り入れて能動的に学修する態度を養い、各科目における「知識・理解」「技能・表現」「思考・判断」「態度・志向性」の枠組みで示した能力・資質についての評価および卒業研究によってディプロマ・ポリシー達成の評価を総合的に行います。</p>	<p>本学科は、「Sports for All の時代をリードできる人」を養成するという教育目的を持っています。したがって、健康・スポーツを科学的・専門的に学ぼうとする強い意欲を持ち、次のような現場において活躍・貢献しようとする学生の入学を求めます。</p> <p>①スポーツ関連の企業や団体、スポーツイベントの企画・運営などのスポーツマネジメント分野で活躍しようとする者 ②地方自治体や企業・民間のスポーツ施設における施設・プログラム管理現場、医療・福祉施設・幼児施設等における運動・フィットネス指導現場において、スポーツ・運動・身体活動を通じた健康支援に貢献しようとする者 ③教育および生涯学習における運動指導現場において、健康・スポーツ教育の充実に貢献しようとする者 ④競技スポーツにおけるジュニア期以降のスポーツ指導・サポート現場において、優れたコーチングとトレーニング指導によって競技力向上に貢献しようとする者</p> <p><入学時までに身につけてほしい学力・能力> 本学科は、健康で豊かな社会の構築に関わる幅広い経営管理者・指導者養成のため、スポーツマネジメントを科学的・専門的に探求する多様な学修を展開しています。そこで主体的な勉学の習慣に加えて、大学入学時までに、次のような学力や能力、スポーツの実践力を研ぎ、入学後の学修に臨むことを求めます。</p> <p>1) 知識・技能および思考力・判断力・表現力 ①国語や英語などで学ぶ読解力・構成力・論理的表現力と、そこから得られるコミュニケーション力 ②地理歴史や公民などで学ぶ基礎的な知識と、そこから得られる社会を読み解く力 ③数学や理科などで学ぶ基礎的な知識と、そこから得られる論理的・科学的な思考力</p> <p>2) 主体性を持って多様な人々と協働する力 ①集団活動における主体性、コミュニケーション力、リーダーシップ、高い倫理観</p> <p>3) 体育やスポーツ分野における実践力 ①各種スポーツの技術・技能、スポーツの実践力とそれに係る体力、スポーツ実践の経験知</p>
1. 知識・理解	1-1	スポーツマネジメントおよび健康・スポーツに関する基礎的知識から専門的知識を幅広く体系的に修得している。		
	1-2	スポーツマネジメントおよび健康・スポーツの実践・指導・管理のための適切で正しい方法を理解している。		
2. 技能・表現	2-1	スポーツマネジメントおよび健康・スポーツを実践・指導・管理するための基本的・専門的スキルを修得している。		
	2-2	スポーツマネジメントおよび健康・スポーツを実践・指導・管理するためのコミュニケーション能力（外国語を含む）を修得している。		
3. 思考・判断	3-1	スポーツマネジメントおよび健康・スポーツの実践・指導・管理現場において、達成すべき成果を明確に設定した上で、問題を解決できる論理的思考力を有している。		
	3-2	スポーツマネジメントおよび健康・スポーツの実践・指導・管理現場において、安全・安心を最優先し、状況に応じた臨機応変で柔軟な判断ができる能力を有している。		
4. 態度・志向性	4-1	学際的な視点から専門分野を捉え、現場から実践的に学ぶ態度を有している。		
	4-2	高い倫理観に基づいて行動するスポーツマネジメントおよび健康・スポーツの実践的リーダーを目指す強い意欲と意志を有している。		